

令和7年度 学校だより 第8号

北の子通信

学校教育目標：自ら考え 助け合って やりぬく子ども
〈建学の精神〉 「さあ、やろう！」

令和7年11月26日発行
連絡先 TEL 27-2288
FAX 27-2278
メール kita@suwa-ngn.ed.jp

10月27日から11月7日まで、思いやり旬間でした。友だちと仲良くすること、相手の立場や気持ちを考えて行動することなどについて、いつもより意識して考えたり学んだりしました。

11月7日（金）には、人権講演会を開催し、難病「筋萎縮性側索硬化症（ALS）」の患者であり元教員の有坂栄康（ひでやす）さんをお迎えして、「命の授業 私の命を生きる～みんな幸せになれる～」という演題でご講演いただきました。

講演の中では、「クラスのみんなが笑顔になるにはどうすればいい？」「誰にありがとうを伝えたい？」といった問い合わせに、保護者のみなさんと児童が一緒に向き合い、和やかな雰囲気の中で話し合う時間もありました。有坂さんのお話から、私たちは多くの人に支えられて生きていること、“今”を大切にすることの大切さを改めて感じることができました。子どもたちにとっても心に残る学びとなり、普段の生活が決して当たり前ではなく、実はとても幸せなことなのだということに気づくことができました。講演後、子どもたちは有坂先生へ感謝の気持ちや学んだことを手紙に書きました。その中には、周りの人への感謝が多く綴られていました。有坂先生に直接お話を伺い、お目にかかれたこと自体が、私たちにとって大きな学びであり、幸せな時間となりました。以下に、子どもたちの感想の一部を紹介します。



有坂さんへ

- ・ぼくは一人では生きられません。家族や友だちがいるから生きられることが分かりました。みんなが笑顔でいられるようにぼくも笑顔でいたいと思いました。
- ・私はみんなが笑顔でいられる方法を考えました。それはけんかをしないことです。これからは、友だちも兄弟も大切にしたいです。
- ・私もネガティブになる時があるけど、有坂さんの話を聞いて命の大切さを知ることができました。
- ・自分も常に誰かに助けられているし、感謝があると気付かされました。全員が楽しくできるのは難しいけれど、感謝など伝えられればいいと思いました。
- ・今回の授業で心に残ったのは、ぼくの命は自分一人の命ではないということです。そのことを聞いてもっと命を大切にしないといけないと思いました。
- ・命について考えました。助けを求めている人に手を差しのべられる人になりたいと思いました。
- ・日本はまだバリアフリーでないと思いました。みんなが生きやすい世の中になることを望みます。
- ・「自分を好きになろう」という言葉がぼくの心に響きました。
- ・有坂先生ありがとうございました。ぼくも周りの人たちを助けたいです。
- ・自分のすてきなことやいい所に気づかせてくれてありがとうございます。

12月の予定

- 1日（月） 安全点検日 小中連絡会②
- 3日（水） 寺子屋やしろ
- 4日（木） 普通日課5時間授業 **下校 全校15:00** PTA読み聞かせ（朝の時間）
- 5日（金） 普通日課5時間授業 **下校 全校15:00**
- 6日（土） 元気なしもすわっ子学びの発表会（GSM）6年参加 場所：町文化センター
- 8日（月） 普通日課5時間授業 **下校 全校15:00**
- 9日（火） 普通日課5時間授業 **下校 全校15:00** 町別子ども会③
- 10日（火） 3年下諏訪消防署見学
- 10日（水）～17日（水）個別懇談会 特別日課4時間授業 **下校 全校13:55**（バス14:08）
- 13日（土） 「幽霊インタビュー」 映画試写会（町文化センター）
- 14日（日） 家庭読書の日
- 15日（月） 学期末清掃（～23日まで）
- 18日（木） PTA読み聞かせ（朝の時間） 児童会⑬ 5年収穫祭
1年防災教育（2校時） 6年主権者教育（5校時）
- 19日（金） 普通日課5時間授業 **下校 全校15:00**
- 22日（月） 5年しめ縄づくり
- 23日（火） 2学期終業式 特別日課4時間授業 **下校 全校13:55**（バス14:08）
- 24日（水） 冬休み（～1/7）



お知らせ

○12月・1月・2月のスクールカウンセラー訪問日

12月1日（月）AM 12月15日（月）PM

1月19日（月）PM 2月2日（月）AM 2月16日（月）PM

○希望される方は連絡帳等で、学校までご連絡をお願いします。【担当：濱（教頭）】

熊出没の情報が入ったら…

最近、全国的に熊による被害が連日のように報道されており、心配な状況が続いている。下諏訪町では現時点で熊の目撃情報はありませんが、下諏訪北小学校では万が一に備え、熊が出没した際の対応マニュアルを作成し、児童の安全確保に向けて準備を進めています。保護者の皆様にも、いざというときのために、安全確保へのご協力を願いいたします。



① 登校前に熊の目撃情報等が入った場合

登校前に熊に関する情報が確認された際は、すぐーるにて速やかにお知らせいたします。状況に応じて、保護者の皆様には児童への付き添いや、通学路での見守りにご協力いただく場合があります。安全確保のため、ご対応をお願いいたします。

② 在校時に熊の目撃情報等が入った場合

在校中に熊に関する情報が確認された際は、児童の安全を最優先に、集団下校や保護者への引き渡しなど、下校時刻や下校方法の変更を検討します。対応が決まり次第、すぐーるにて速やかにお知らせいたしますので、ご確認とご協力を願いいたします。

③ 繼続して対応が必要な場合

熊の目撃が続くなど、継続した注意が必要な状況が見込まれる場合は、翌日の登校方法の検討や、通学路の安全対策について関係機関と連携しながら対応を進めます。決定した内容については、すぐーるにてお知らせいたしますので、ご確認とご協力を願いいたします。